

# 集中豪雨に備えて



出典：(一財) 消防防災科学センター「災害写真データベース」

近年、気候変動などの影響で、集中豪雨による洪水や土砂災害が頻発しています。

自然は、時に人間の力や想像を超える災害を引き起こします。しかし、私たち一人一人が予防対策をすることで、その被害を減らせます。いざというときに落ち着いて行動できるように、日頃から防災の正しい知識を身に付けておきましょう。

## ● 早めの情報収集を！

集中豪雨は天気予報などから情報を収集することで、あらかじめ対策を立てることができます。

## ● 早めの避難を！

天気予報などで、大雨が予報されているときは、大雨になる前にあらかじめ避難することが重要です。

ただし、逃げ遅れたときや、外に出るのが危険な状況の場合は、無理に避難せず屋内に留まり、上層階や、崖から離れている部屋で身の安全を確保しましょう。

## 避難情報のポイント

### ● 避難に時間のかかる人は警戒レベル3で避難

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、「警戒レベル3高齢者等避難」で危険な場所から避難しましょう。

避難する際に支援が必要な人のために、災害時避難行動要支援者名簿を作成しています。未登録の人は危機管理課消防・防災担当☎(580)1899に相談してください。

災害による危険がすでに差し迫っている場合は、災害対策本部室☎(501)2211に相談してください。

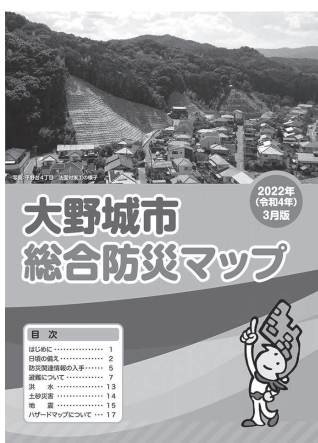
## ● 警戒レベル4までに避難を

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待つてはいけません。

市ではホームページやハザードマップなどで防災についての情報を公表しています。活用してください。

◇危機管理課(市役所新館3階)・各コミュニティセンターで配布

◇市ホームページからダウンロード



## 大野城市 総合防災マップ

目次	
はじめに	1
防災関係の人手	2
避難について	7
水	13
土砂災害	14
火	15
ハザードマップについて	17



市総合  
防災マップ



市の防災・  
災害関連情報